



自ら学び 心豊かに たくましく生きる 江北の子を育てます

江北小だより

校長だより第2号 令和7年4月15日(火) 江北小校長 川野仁司

88名の入学式

令和7年度の入学式が行われました。本年度は88名のピカピカの1年生が入学してきました。これで全校児童571名と教職員66名で令和7年度の江北小学校のスタートです。

子どもたちがそれぞれに自分の個性や可能性を発揮し、人との出会いや豊かな体験を通して夢や希望を膨らませ、多くの幸せや喜びを感じることができるよう、私たち教職員一同、力を合わせて教育活動にあたっています。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。

【江北小学校の学校教育目標です】

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 江北の子の育成」

～幸せを感じられる学校づくりを目指して～

これは江北小学校の学校教育目標です。江北中学校と同じ目標となっています。子どもたちの「知」「徳」「体」のバランスのとれた成長を願って設定されているものです。

- ◎「自ら学ぶ子」…問題意識をもち、課題を見つけ、自分から学び、高まろうとする子ども
- ◎「心豊かな子」…自分を大切にし、友達を思いやり、楽しさや喜びを共感できる子ども
- ◎「たくましい子」…進んで挨拶し、心身ともに明るくのびのびと活動する子ども

そして、3つの目標の実現を目指す中で、次のような学校をつくりたいと考えています。

☆ 子どもたちが「学ぶ幸せ」を感じることのできる学校

子どもたちが感じる「幸せ」。それは例えば字が上手に書けたとか、算数の問題が解けたとか、鉄棒で逆上がりができたとか、そうじが上手にできてきれいになったとか、友達と楽しく遊べたとか、先生にほめられたとか。時には、誰かに何かをしてあげる幸せも。大小さまざまな「幸せ・よろこび」があると思います。

☆ 保護者の皆様が「子どもを通わせる幸せ」を感じることのできる学校

『「ただいま!」と笑顔で帰ってきた。頑張ったテストを嬉しそうに見せてくれた。友達との日々を楽しそうに話してくれる』など、学校生活を楽しんでいる子ども達の様子を感じ取っていただきたいと思います。

☆ 地域の方が「そこに学校がある幸せ」を感じられる学校

家に小学生がいなくとも、近所から小学生の元気な声が聞こえとか、地域の行事や活動を通して地元(ふるさと)に小学校があることで活性化や潤いがもたらされるように感じていただきたいと思います。

☆ 教職員が「働く幸せ」を感じることのできる学校

江北小で働く先生方にとっての幸せ。それは例えば子どもたちが授業で一生懸命考えてくれたとか、「先生!九九を覚えたよ!」「なわとびができたよ!」と喜んで言ってくれたとか、友達にやさしくしてくれている様子を見たとか、「先生、あのね!」と笑顔で話をしてくれた、などです。子ども達の笑顔を見ることが教師にとっては何よりも幸せなことです。

「幸せを感じられる学校」を目指して、職員も「チーム江北小」として頑張ります。ご家庭でも、子どもたちの頑張りの成長をどんどん見つけていただき、認め、ほめ、励ましていただければと思います。子どもたちはほめられるととても喜び、それが自信・励みとなってさらに伸びようと思います。どうぞよろしくお願いします。



令和7年度の江北小学校の職員です。よろしくお願いします。

職名	名 前	職名	名 前	職名	名 前
個人情報上の指摘を受け、ホームページ上では氏名等について見えないようにしております。					

4月・5月の主な行事予定

4／16(水)1年生給食開始	5／ 2(金) 歓迎集会・遠足
4／17(木)全国学力学習状況調査【6年】	5／24(土) 体育大会
県学習状況調査【5年】	5／26(月) 振替休日
4／25(金)授業参観・PTA総会	
・学年／学級懇談会	